

【大学間協定留学】 留学報告書

記入日:2022年1月22日

所属学部／研究科・学科／専攻	総合数理学部
留学先国	アメリカ合衆国
留学先高等教育機関名 (和文及び現地言語)	和文: コロンビア大学 現地言語: Columbia University
留学期間	2021年9月～2021年12月
留学した時の学年	4年生(渡航した時の学年)
留学先での学年	年生(留学先大学で在籍した学年)
留学先での所属学部等	School of Professional Studies <input type="checkbox"/> 特定の学部等に所属しなかった。
帰国年月日	2021年12月27日
明治大学卒業予定年	2022年3月
留学先大学について	
形態	<input type="checkbox"/> 国立 <input type="checkbox"/> 公立 <input checked="" type="checkbox"/> 私立 <input type="checkbox"/> その他
学年暦	1学期:9月～12月 2学期:1月～4月 3学期: 4学期: (記入例/1学期:4月上旬～7月下旬, 2学期:9月中旬～2月上旬)
学生数	31455
創立年	1754

留学費用項目	現地通貨(米ドル)	円	備考
授業料	27969	円	
宿舍費	6600	円	
食費	1543	円	
図書費	200	円	
学用品費	5	円	
携帯・インターネット費	130	円	
現地交通費	100	円	(<input checked="" type="checkbox"/> 大学まで徒歩・自転車)
教養娯楽費	500	円	
被服費	500	円	
医療費	0	円	
保険費	1500	円	形態: 明治大学海外旅行保険+コロンビアの保険
渡航旅費	1200	円	
ビザ申請費	160	円	
雑費	2000	円	滞在先が決まるまでのホテル費用も含む。
その他		円	
その他		円	
合計	42407	円	



渡航関連

渡航経路
往路 出発地:成田国際空港 目的地:JFK 国際空港 経由地:アブダビ国際空港 復路 出発地:JFK 国際空港 目的地:成田国際空港 経由地:
渡航費用
①往復チケットを購入した場合 航空会社: _____ 料金: _____ ②片道ずつチケットを購入した場合 往路 航空会社:エティハド航空 料金:68000 復路 航空会社:日本航空 料金:129000 ∴合計:197000
航空券購入方法
<input type="checkbox"/> 旅行代理店(店名: _____) <input checked="" type="checkbox"/> インターネット(サイト名:エクスペディア) <input type="checkbox"/> その他(_____)

滞在形態関連

1)種類(留学中の滞在先)(例:アパート, 大学の宿舎など)
<input type="checkbox"/> 学生寮(寮の名前: _____) <input checked="" type="checkbox"/> アパート <input type="checkbox"/> ホームステイ
2)部屋の形態
<input checked="" type="checkbox"/> 個室 <input type="checkbox"/> 相部屋(同居人数 _____)
3)共有部分
<input type="checkbox"/> バス <input type="checkbox"/> トイレ <input checked="" type="checkbox"/> キッチン(<input checked="" type="checkbox"/> 自炊可 <input type="checkbox"/> 自炊不可)
4)住居を探した方法:
Columbia Residential の Off-Campus Housing Marketplace で探した
5)感想:(滞在先の感想とこれから留学する人のためのアドバイス)
大学の学生寮が使えないので、ルームメイトとアパートを自分で探すことになります。1年間の留学だと、比較的に見つかりやすいと思います。ただし、留学生だと賃貸契約を結ぶのが難しい場合もあるので、sublease という契約形態の方が融通が利きやすいかもしれません。いずれにしても早く動き出すことが重要だと思います。もしくは、International House という国際寮が大学の近くにあるので、そこに住むのも良いかもしれません。

現地情報

1)留学期間中、病気やケガをしましたか。した場合、どこで治療を受けましたか。(例:現地の病院, 学内の診療所)
<input checked="" type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/> あり(治療を受けた場所: _____)
2)留学期間中、学内外で問題はありましたか。あった場合、誰に相談しましたか。(例:留学先大学の相談窓口, 現地の友人等)
<input checked="" type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/> あり(問題の内容や相談した人等: _____)
3)現地の危険地域情報をどのように収集し、どのような防犯対策をしましたか。また、実際に盗難等を含む犯罪に巻き込まれたことはありますか? その際どのように対処しましたか?
ルームメイトに聞いた。大学内の犯罪や不審者情報はメールで送られてくるので、それをチェックしたり、近隣の銃撃事件の情報はテキストメッセージで入ってくるので、そこには近づかないようにしていた。実際に犯罪に巻き込まれたことはない。
4)携帯電話や、インターネットについて、現地での利用・接続はいかがでしたか。(例:寮のインターネット接続が不安定で1週間に1度は全く繋がらない時がある。街にあるほとんどのカフェでは WIFI 接続が可能であったので、寮で使用できない時はカフェに行った。)
ニューヨーク市は中心部はフリーWi-Fi が通っている。大学内の Wi-Fi は比較的安定していた。アパートの Wi-Fi も接続は良かった。
5)現地での資金調達はどのように行いましたか?(例:現地に銀行口座を開けて日本の親から送金してもらった。銀行口座は現地で外国人登録をしないと開設できない。また、クレジットカードも併用していた。)
クレジットカード, 海外送金システム (Wise)

6) 現地では調達できない日本から持っていくべき物があれば教えてください。

味噌汁, カップラーメン (現地で購入したカップ麺は日本のものとは味が全く違った)

7) 【授業料負担型の方】授業料の支払方法, 支払時期等について教えてください。(例: 渡航前に自分で指定したクレジットカードで支払った, 現地で開設した銀行のチェックで支払った。)

大学からトップユニバーシティ奨学金で直接支払われた



学習・研究活動についてのレポート(履修した科目ごとに記入してください)

1)留学先で取得した単位数合計	本学で認定された単位数合計 ※該当項目にチェックのうえ、記入して下さい。
12 単位	<input type="checkbox"/> 単位 <input type="checkbox"/> 単位認定の申請はしません(理由:)
2)履修登録の時期・方法及び履修制限	
<input checked="" type="checkbox"/> 出発前 <input checked="" type="checkbox"/> 出発後 <input type="checkbox"/> 派遣先大学の事務室 <input checked="" type="checkbox"/> オンライン <input type="checkbox"/> メール <input type="checkbox"/> その他() ・履修の制限はありましたか? なし	
3)以下は留学先で履修した科目についてのレポートです。今後留学をする人々へのアドバイスも含めてお書き下さい。記入スペースが足りない場合は、A4 用紙で別途作成し、添付してください。	
履修した授業科目名(留学先大学言語):	履修した授業科目名(日本語):
Introduction to Cognitive Science	認知科学入門
科目設置学部・研究科	
履修期間	2021 年秋学期
単位数	3
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)
授業形態	講義形式(チュートリアル, 講義形式等)
授業時間数	1週間に 75 分が 2 回
担当教授	Christopher Baldassano, John Morrison
授業内容	認知科学の基礎を学ぶ。心理学, 神経科学, 言語学, 哲学, コンピュータサイエンスなど対象は幅広いが, 毎授業定められたテーマについて事前課題と授業を通して学ぶ。
試験・課題など	2 人の教授が交代で授業を行う。毎授業事前課題あり。配布された資料(本や論文、学術記事などのコピー)を読んで、エッセイ形式の問いに答える。資料は、必須のリーディングが 20~30 ページで、オプションのリーディングも含めると約 40~50 ページ。解答は短め(300 語ほど)。中間・期末テストは、ともに 4 択問題が 40 問。中間・期末レポートは 2000 語程度で、どちらもこれまでの授業で扱った内容のうち興味を持ったテーマについて各自で深く調査しまとめる。
感想を自由記入	今年度からの新設科目ということもあり、かなり人気のある科目だったと思う。授業中も学生からの質問が常に絶えなかった。特にゲストスピーカーには、有名な研究者も何人か呼ばれていて、面白い講義が多かった。コロンビア大学では、今年から初めて認知科学の専攻が誕生し、この科目はその先駆けとして設置された。毎授業の事前課題は、特に期末の時期になると負担になってくるが、授業で扱うテーマはどれも面白いことが多いので、「心」を科学的に扱うことに興味がある人はおすすめ。

履修した授業科目名(留学先大学言語):	履修した授業科目名(日本語):
Language, Brain and Mind	
科目設置学部・研究科	
履修期間	2021 年秋学期
単位数	3
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)
授業形態	講義形式(チュートリアル, 講義形式等)
授業時間数	1週間に 75 分が 2 回
担当教授	William Foley
授業内容	人間と動物を大きく隔てるのが言語の存在である。なぜ、人間は言語を操ることができるのか。その起源について、神経科学や心理学的な側面から探る。

試験・課題など	毎週教科書の1章(約50ページ)程度のリーディングが必須。Critical report(中間)とポスター作成(期末)の課題がある。期末試験は感染状況の悪化によりオンラインで実施。テスト範囲は、これまでの授業内容と毎回のリーディング課題全て。20~25個の用語の定義をそれぞれ25語程度で、10~13個のエッセイ問題をそれぞれ150語以内で回答する形式。時間は2時間。平均点は約8割。
感想を自由記入	レポートやポスターの作成は時間はかかるが、その分やりがいがあった。

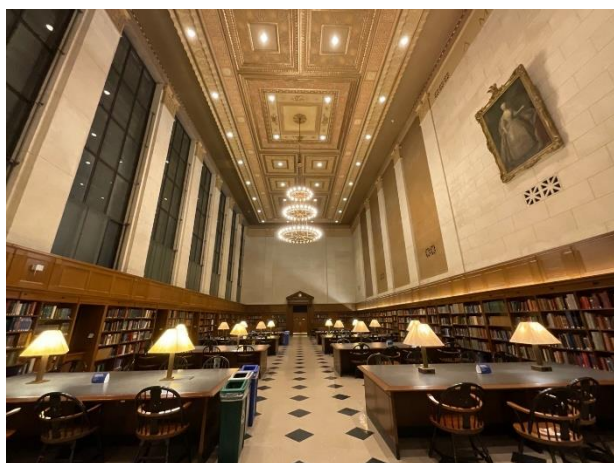
履修した授業科目名(留学先大学言語):	履修した授業科目名(日本語):
Undergraduate Seminars 1	
科目設置学部・研究科	
履修期間	2021年秋学期
単位数	3
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)
授業形態	セミナー形式(チュートリアル, 講義形式等)
授業時間数	1週間に60分が2回
担当教授	
授業内容	数学書を輪読する
試験・課題など	毎授業生徒が交代で、教科書『Entropy and Diversity』もしくは関連する論文等の内容について黒板を使って1時間発表する。60分の発表を1人2回。
感想を自由記入	いろいろな人の発表を聞いたので面白かったし、アメリカのの学生がどのように準備してくるのかも知れてよかった。

履修した授業科目名(留学先大学言語):	履修した授業科目名(日本語):
Climate Physics	大気物理学
科目設置学部・研究科	
履修期間	2021年秋学期
単位数	3
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)
授業形態	講義形式(チュートリアル, 講義形式等)
授業時間数	1週間に75分が2回
担当教授	Adam Sobel
授業内容	地球の大気現象を物理学の知識を使って記述する。
試験・課題など	毎週該当部分の教科書のリーディングとレポート課題あり。レポートは教科書の章末の演習問題、もしくは配布されるオリジナル問題。中間テストは一コマで大問6つを解答。期末レポートは、気象現象の一つ決めて調べて、3000~4000語程度でまとめる。
感想を自由記入	この授業は偶然にも、先日ノーベル物理学賞を受賞した眞鍋淑郎先生のご専門の分野であった。6人という少人数だったが、珍しい内容の授業で、他の大学では受けることの難しい科目であったと思う。

卒業後の進路について

1) 進路 ※3年生以下の方は今後の予定を記載してください(下記2以降は記入不要)
<input type="checkbox"/> 就職 <input checked="" type="checkbox"/> 進学 <input type="checkbox"/> 未定 <input type="checkbox"/> その他:
2) 進路決定の際に活用したウェブサイト, 書籍, 機関など

<p>3)就職を選択した方は、差し支えなければ内定先を教えてください。また、その企業を選んだ理由も教えてください。(内定を得た企業すべての名前、あるいは入社すると決定した企業の名前のみでも構いません) ※就職活動をこれから始める場合は、差し支えなければ現時点で希望する業界、職種等を教えてください。</p>
<p>4)就職活動中・終了に関わらず、就職活動について感想・アドバイスをお願いします。 (例:留学中の就職活動へ向けた準備, 帰国後に就職活動を始めるにあたり注意すること等。就職活動を不安に思い、留学を断念する方もいます。ご自身の経験を踏まえてアドバイスをお願いします。) ※就職活動をこれから始める場合は、留学経験を通して就職活動に対する意識や希望する就職先の変化等を教えてください。</p>
<p>5)進学を選択した方は、差し支えなければ進学先を教えてください。 未定</p>
<p>6)進学を志す留学希望者に向けたアドバイス(準備, 試験対策等)をお願いします。 私の場合は、知らずも卒業間近で留学することになったので、進学の目処はある程度立てておく必要があった。そうでなければ、帰国してから色々準備すればいいと思う。</p>
<p>7)その他を選択した方は、その進路を選択した理由と、留学希望者に向けたアドバイスをお願いします。</p>



留学に関するタイムチャート

留学するまでの準備、試験勉強、留学中、留学後、特に留学に関連して発生した事項を記入してください。例：語学試験の勉強、選考、出願、ビザ申請・取得、航空券購入、予防接種、滞在先の確保、留学中の中間試験、期末試験、その他イベント等

留学開始年の前年	1月～3月	
	4月～7月	
	8月～9月	
	10月～12月	語学試験
留学開始年	1月～3月	
	4月～7月	渡航を伴う留学に切り替わる, I-20 の申請・取得, ビザ申請・取得, ワクチン接種
	8月～9月	滞在先の確保, 航空券購入(往路), 渡航, 留学開始
	10月～12月	航空券購入(復路), 留学終了, 帰国
留学/帰国年	1月～3月	隔離期間, 報告書等の作成
	4月～7月	
	8月～9月	
	10月～12月	

留学体験記

この留学先を選んだ理由、留学生活全般について、留学を志す後輩学生へのアドバイスなどを自由に記入してください。

応募の年にたまたまコロンビア大学のプログラムが追加されたので、面白そうだと思って選びました。アメリカ留学というと、カリフォルニアを筆頭に西海岸を思い浮かべる人が多い気がしますが、東海岸も大変魅力的だと思います。もちろん、その中でもニューヨークは物価が高いので、コストがかかるのが難点ではありますが、むしろ、その分、ビジネスやエンターテインメントなどあらゆる点で世界の中心的な街であるニューヨークを存分に味わって、自分の経験に変えてほしいと思います。また、トップユニバーシティ留学の助成金制度を利用することで、ある程度金銭的な負担も減らすことはできると思います。コロンビア大学があるニューヨークという街は、本当に国内のあらゆるところから、そして世界のあらゆるところから人が集まってくる大変刺激的な街です。人によって留学する目的も違いますし、一概には言えませんが、一旗あげようと思っている人がひっきりなしに集まる場所には、やはりそれなりの魅力があります。私の場合は、何か特別な留学目的があったわけでもなく、むしろ好奇心の赴くままに海を渡ったという感じですが、それでも素晴らしい出会いが何回もあって、また、知らない世界を直接肌で感じる事ができて、今振り返ると後悔することは一つなかったと思えるほど楽しい時間が過ごせました。もちろん楽しいことばかりではありませんが、ある意味全く未知な世界で生活するという経験は、これ以上ない興奮と緊張感にあふれていました。もし、目的がはっきりしないとか、何かで迷っているとか、留学へのあと一歩が踏み出せないような状況であれば、とりあえず前に進んでみることをお勧めします。目的などは後からいくらでも出てくるので、まずは行動して身の回りの環境を変えることがとても重要です。行動すると思考や感情は後から自然と変わってくるものなので、それから色々考えれば良いのではないかと思います。後先考えずに行動できるのは、学生の特権だと思うので、大学の制度と大学生という身分を使い倒して、皆さんにも自分なりの最高の学生生活をぜひ手に入れてほしいと思います。